

2022年1月期第1四半期 連結決算補足説明資料

2021年6月11日(金)
株式会社三井ハイテック(6966)

- I .2022年 1 月期第 1 四半期連結決算の概況
- II .2022年 1 月期連結業績予想・株主還元
- III .参考資料

2021年1月期第1四半期連結	21.1Q1
2021年1月期連結	21.1
2022年1月期第1四半期連結	22.1Q1
2022年1月期連結業績予想	22.1F

I .2022年1月期第1四半期連結決算の概況

(単位：百万円)

	21.1Q1	21.1Q4	22.1Q1					
	前同期	直前期	実績	売上比	直前差	直前比	前同差	前同比
売上高	21,689	27,849	31,045	—	+ 3,195	111.5%	+ 9,355	143.1%
売上原価	19,133	23,508	25,586	82.4%	+ 2,078	108.8%	+ 6,453	133.7%
売上総利益	2,556	4,341	5,458	17.6%	+ 1,117	125.7%	+ 2,901	213.5%
販売費及び一般管理費	2,409	2,435	2,843	9.2%	+ 408	116.8%	+ 434	118.0%
営業利益	147	1,905	2,614	8.4%	+ 709	137.2%	+ 2,467	—
経常利益	180	1,892	2,738	8.8%	+ 846	144.7%	+ 2,558	—
税金等調整前当期純利益	180	1,478	2,879	9.3%	+ 1,401	194.9%	+ 2,699	—
親会社株主に帰属する 四半期純利益	76	1,110	2,065	6.7%	+ 954	185.9%	+ 1,988	—

業績概況

- ・ 電動車関連は需要が好調に推移
- ・ 情報通信機器向け、5 G 向け並びに車載向け半導体の需要は好調に推移
- ・ 全グループを挙げて生産性向上と原価低減に注力

(単位：百万円)

		21.1Q1	21.1Q4	22.1Q1					
		前同期	直前期	実績	営利率	直前差	直前比	前同差	前同比
売上高	金型	2,149	2,179	2,331		+ 152	107.0%	+ 182	108.5%
	電子部品	9,465	10,827	12,700		+ 1,872	117.3%	+ 3,234	134.2%
	電機部品	11,043	16,040	17,305		+ 1,265	107.9%	+ 6,262	156.7%
	工作機械	227	234	207		△26	88.7%	△19	91.3%
	調整額	△ 1,197	△ 1,432	△ 1,500		△68	—	△303	—
	合計	21,689	27,849	31,045		+ 3,195	111.5%	+ 9,355	143.1%
営業利益	金型	222	318	242	10.4%	△75	76.2%	+ 20	109.0%
	電子部品	171	629	1,076	8.5%	+ 446	171.0%	+ 904	—
	電機部品	408	1,955	2,294	13.3%	+ 338	117.3%	+ 1,885	—
	工作機械	△ 48	△ 84	△ 92	—	△7	—	△44	—
	調整額	△ 607	△ 913	△ 906		+ 6	—	△299	—
	合計	147	1,905	2,614		+ 709	137.2%	+ 2,467	—

対前年同期との増減要因

金 型

- ・ 車載用モーターコア金型の需要が堅調に推移
- ・ 増収効果による増益

電子部品

- ・ 各種半導体の好調な需要に対応
- ・ 増収効果及び原価低減に取り組んだことにより増益

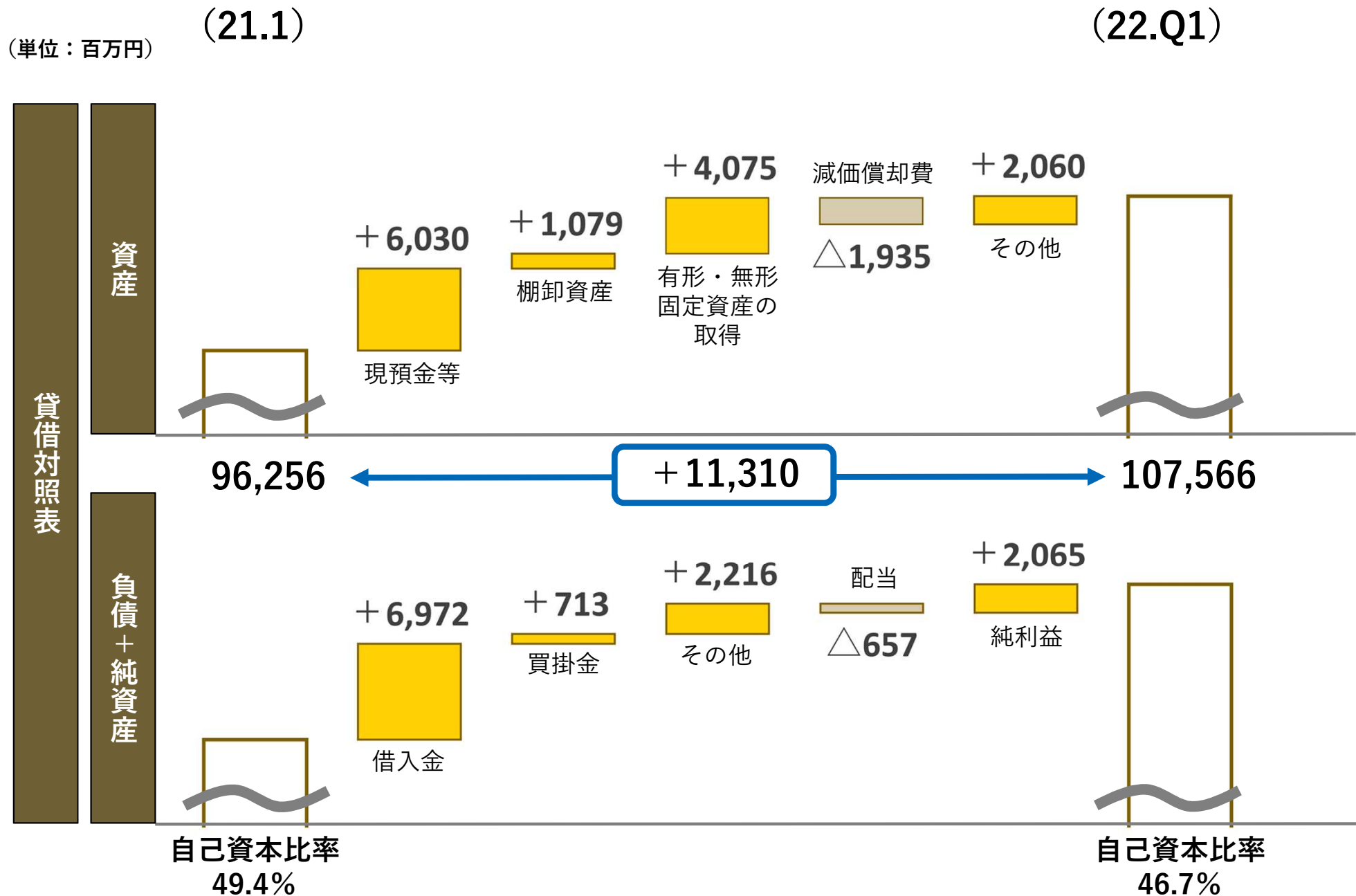
電機部品

- ・ 拡大する電動車向け駆動・発電用モーターコアの需要に対応
- ・ 増収効果及び原価低減に取り組んだことにより増益

工作機械

- ・ 新型コロナウイルス感染症による市場の低迷が継続し販売台数は低調

連結貸借対照表の主な増減要因



II.2022年1月期連結業績予想・株主還元

(単位：百万円)

	21.1	22.1F		
	通期	予想	前期差	前期比
売上高	97,351	123,400	+ 26,049	126.8%
営業利益	3,790	8,000	+ 4,210	211.1%
経常利益	3,907	8,100	+ 4,193	207.3%
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,592	5,600	+ 3,008	216.0%
設備投資額	11,925	23,000	+ 11,075	192.9%
減価償却費	7,578	10,000	+ 2,422	132.0%
為替レート 米ドル	106.35	105.00	△1.35	—

見通し

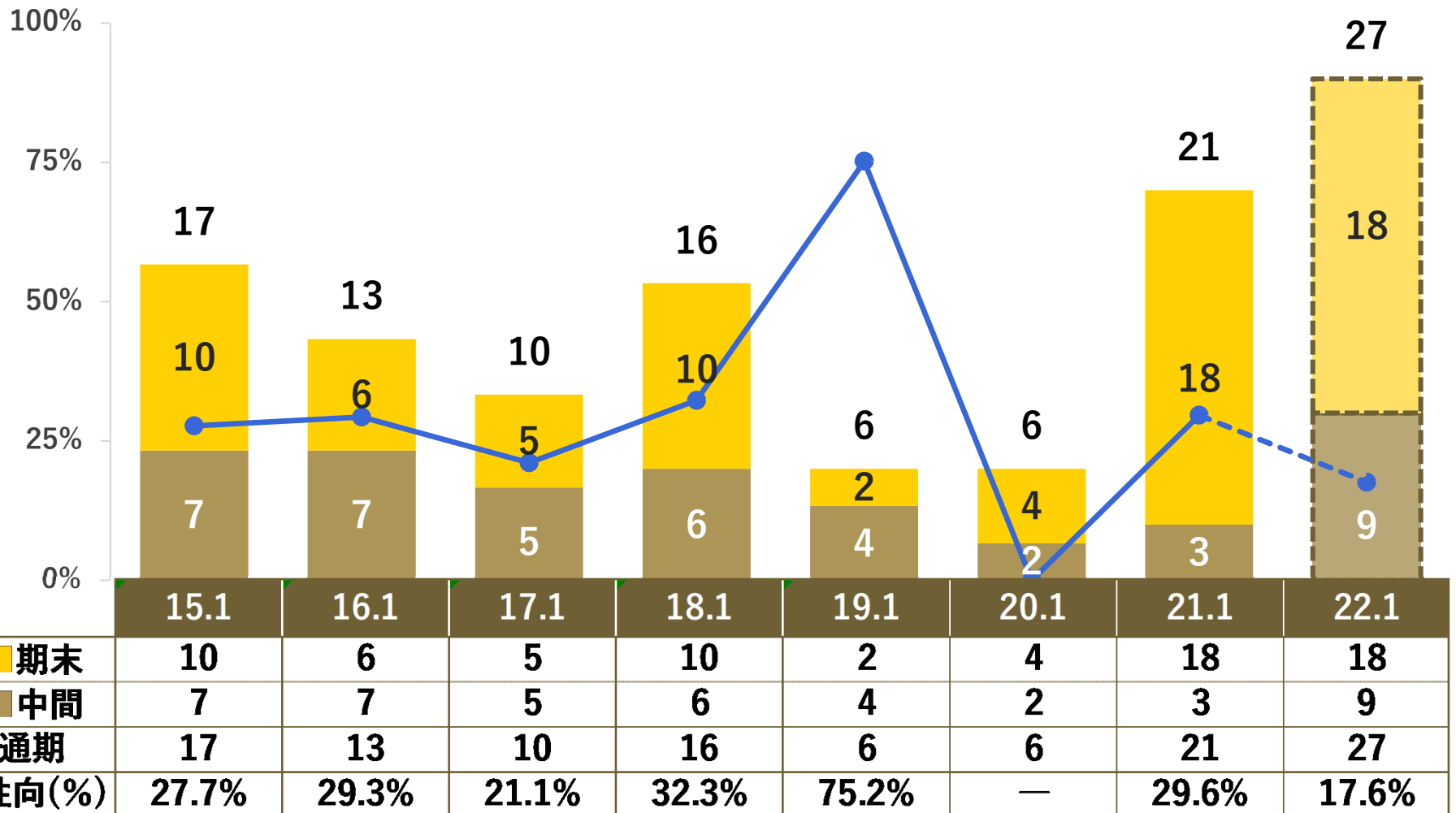
世界経済の先行きは不透明ながらも、情報通信機器、5G、車載向けの
半導体需要並びに電動車需要は引続き拡大する見通しのもと予想

見通し及び取り組み内容

<p>金 型</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電動車の駆動・発電用モーターコア用金型の需要は引続き好調を継続 ・ 生産性向上及び設備増強により生産能力を拡大
<p>電子部品</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報通信機器関連、5G、車載向け半導体の需要は好調を継続 ・ 生産性向上、原価低減を継続
<p>電機部品</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電動車の駆動・発電用モーターコアの需要は引続き好調を継続 ・ 生産性向上及び設備増強により生産能力を拡大
<p>工作機械</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提案型営業を展開し受注を確保 ・ 新技術を織り込んだ研削盤の開発に注力

株主還元：配当金

配当方針 利益配分については連結配当性向30%を目処に、業績を勘案した配当を行うことを基本方針としております。



III. 参考資料

社名	株式会社三井ハイテック(東証1部 6966)
代表者	代表取締役社長 三井康誠 (ミツイ ヤスナリ)
本社所在地	福岡県北九州市八幡西区小嶺二丁目10番1号
創立	1949年1月
資本金	164億388万円
事業内容	金型、電子部品、電機部品、工作機械の製造・販売
事業所	福岡県:4ヶ所、熊本県:1ヶ所、岐阜県:1ヶ所
営業拠点	東京／大阪／名古屋／豊田／仙台／北九州
従業員数	4,011名(2021年1月末現在 連結)
グループ会社	国内 福岡県：(株)三井スタンピング 海外 シンガポール・香港・マレーシア・天津・上海・台湾・ タイ・広東・カナダ・ポーランド
海外事務所	北京・成都・新竹・フィリピン・サンノゼ・シカゴ・ミラノ・ フランクフルト

戦後復興期
(1945-1955)

高度成長期
(1956-1974)

安定成長期
(1975-1985)

バブル景気
(1986-1991)

低成長期
(1992-)

家電ブーム

ハイブリッドカー発売
(1997)

高度経済成長・大量生産の時代

- 1949年 創業者三井孝昭が三井工作所を創業
- 1954年 熱処理後総研削仕上げ金型により、機械による金型量産化を実現
- 1959年 タングステンカーバイド精密打抜き金型の実用化

半導体産業の勃興

- 1966年 ICリードフレーム用打抜き金型の開発
- 1969年 ICリードフレームの量産を開始
- 1975年 MACシステムの実用化
- 1984年 商号を株式会社三井ハイテックに変更

自動車の電動化の時代

- 1997年 ハイブリッドカー向け金型の開発
- 2017年 ミツイ・ハイテック（カナダ）が量産開始
- 2019年 岐阜事業所が量産開始
- 2021年 ミツイ・ハイテック（ヨーロッパ）が量産開始

金型

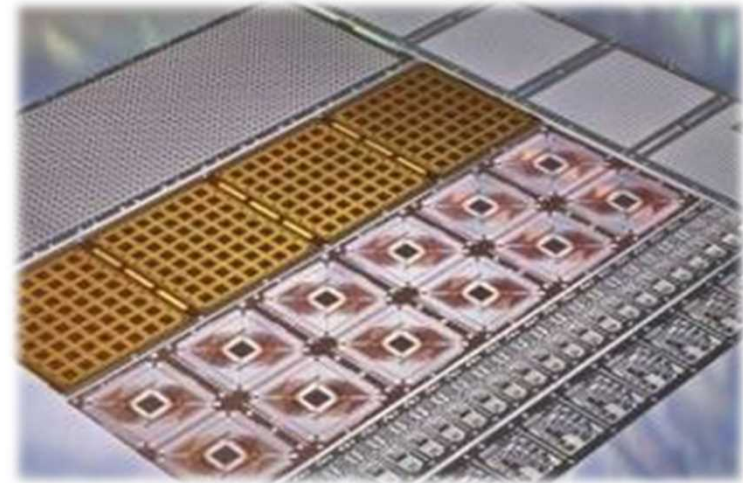


(モーターコア用打抜き金型)

(ICリードフレーム用打抜き金型)

電子部品

(リードフレーム)



電機部品

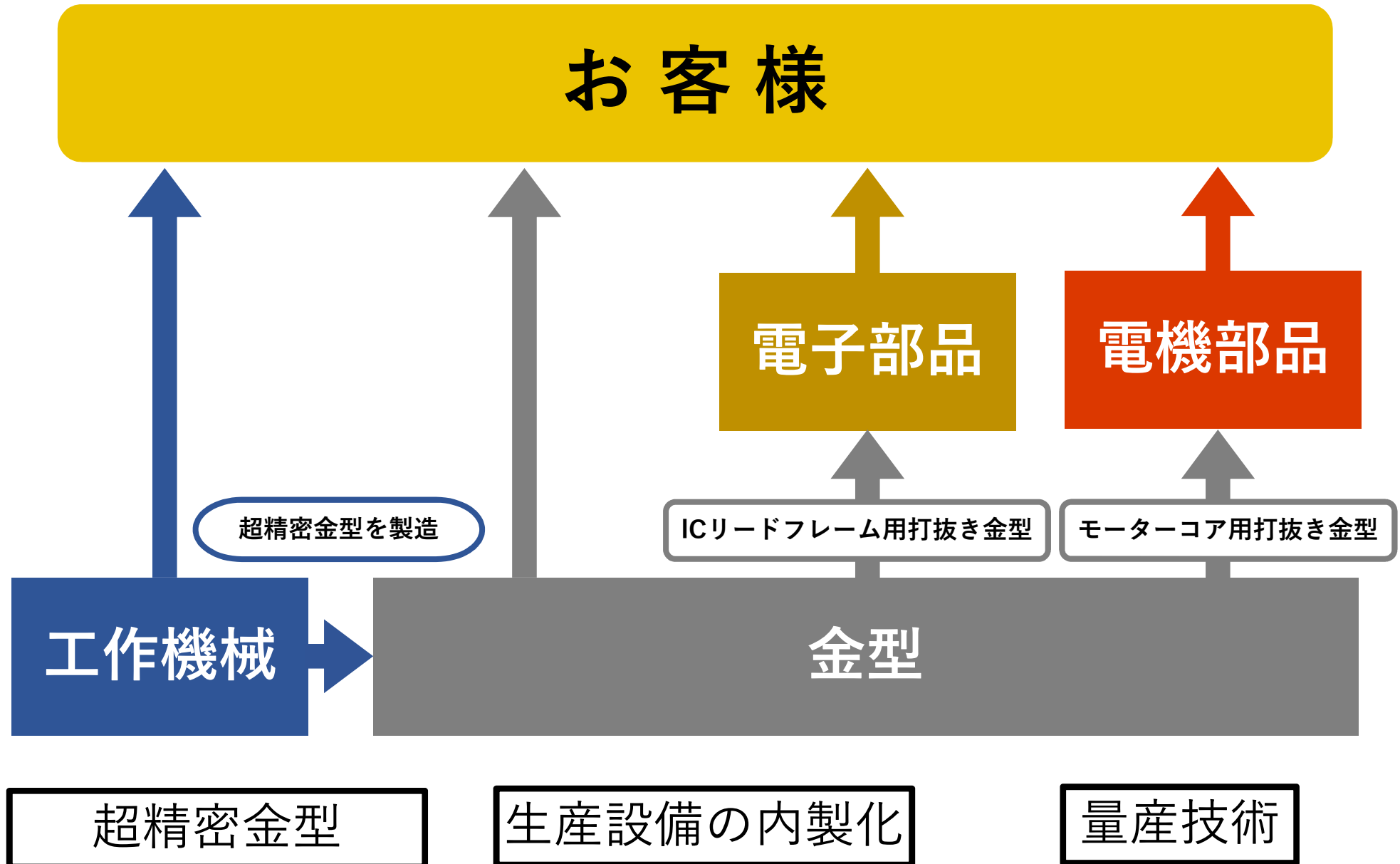
(モーターコア)



工作機械

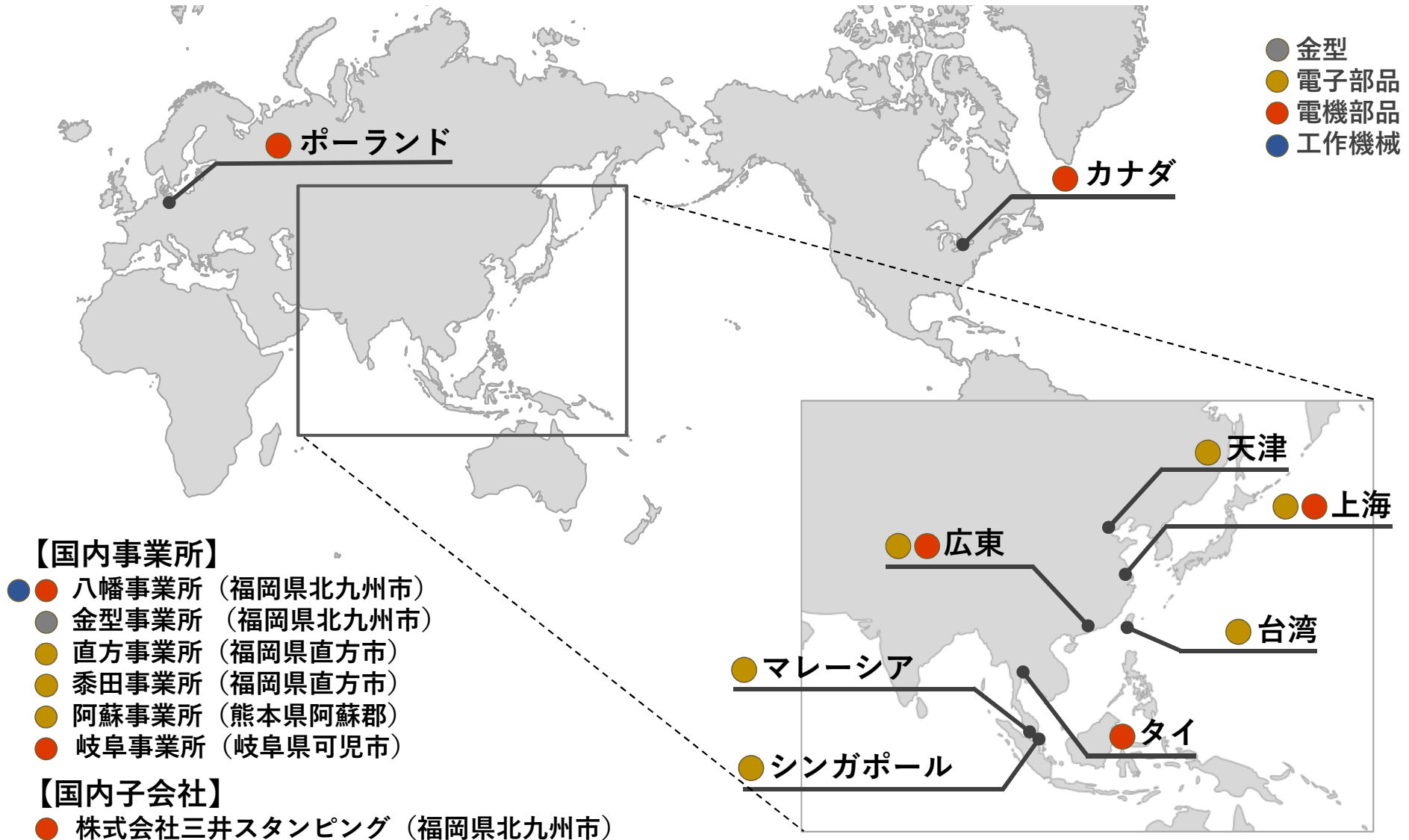
(平面研削盤)





1960年代より海外に進出

生産拠点数：16拠点（海外9拠点、国内7拠点）



中長期的な経営目標

中長期的な目標

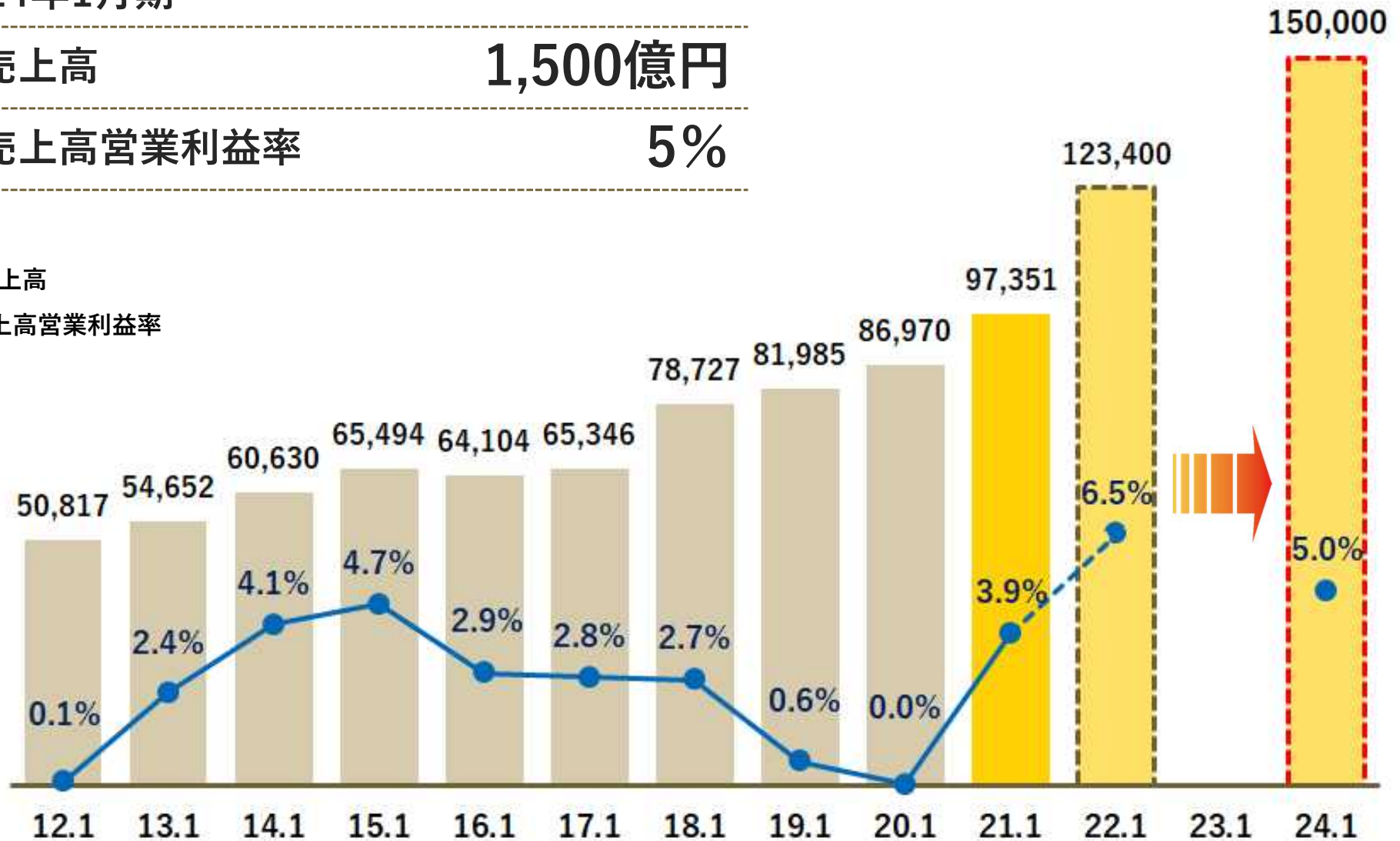
(単位：百万円)

2024年1月期

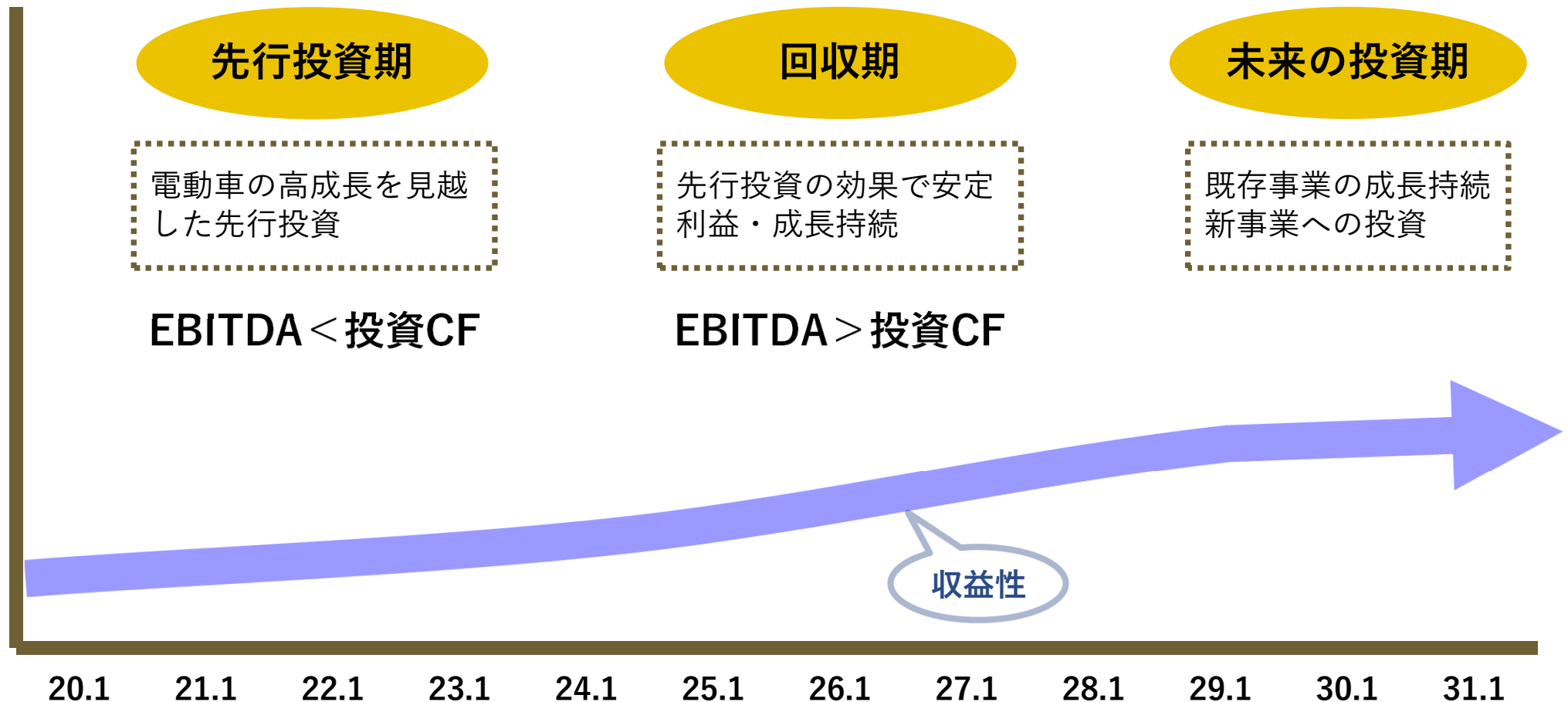
- ・ 売上高 **1,500億円**
- ・ 売上高営業利益率 **5%**

■ 売上高

● 売上高営業利益率



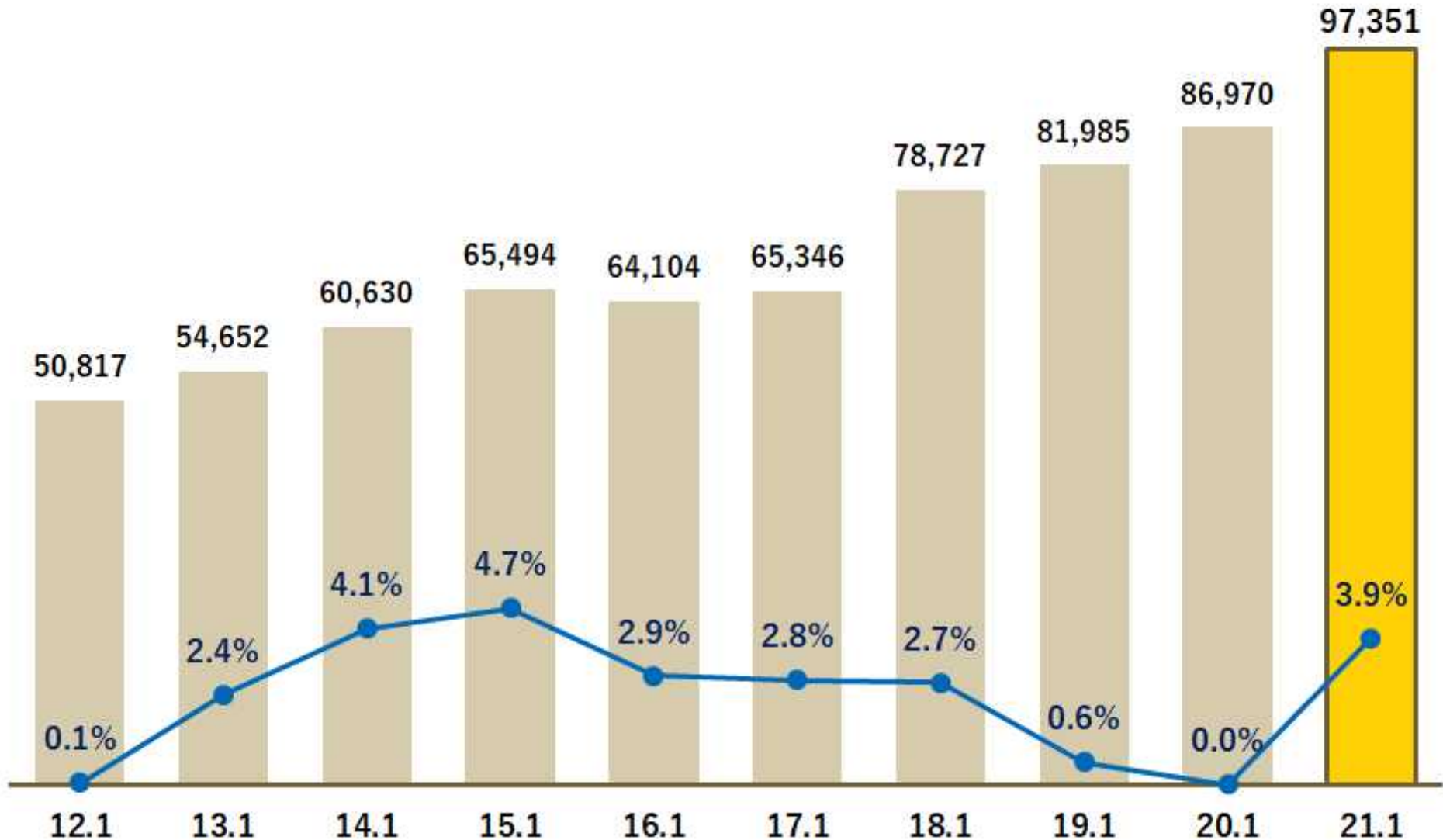
各生産拠点(日本・中国・アジア・北米・欧州)の顧客の需要に応じて生産能力を向上



連結業績過年度推移(会計年度別)

(単位：百万円)

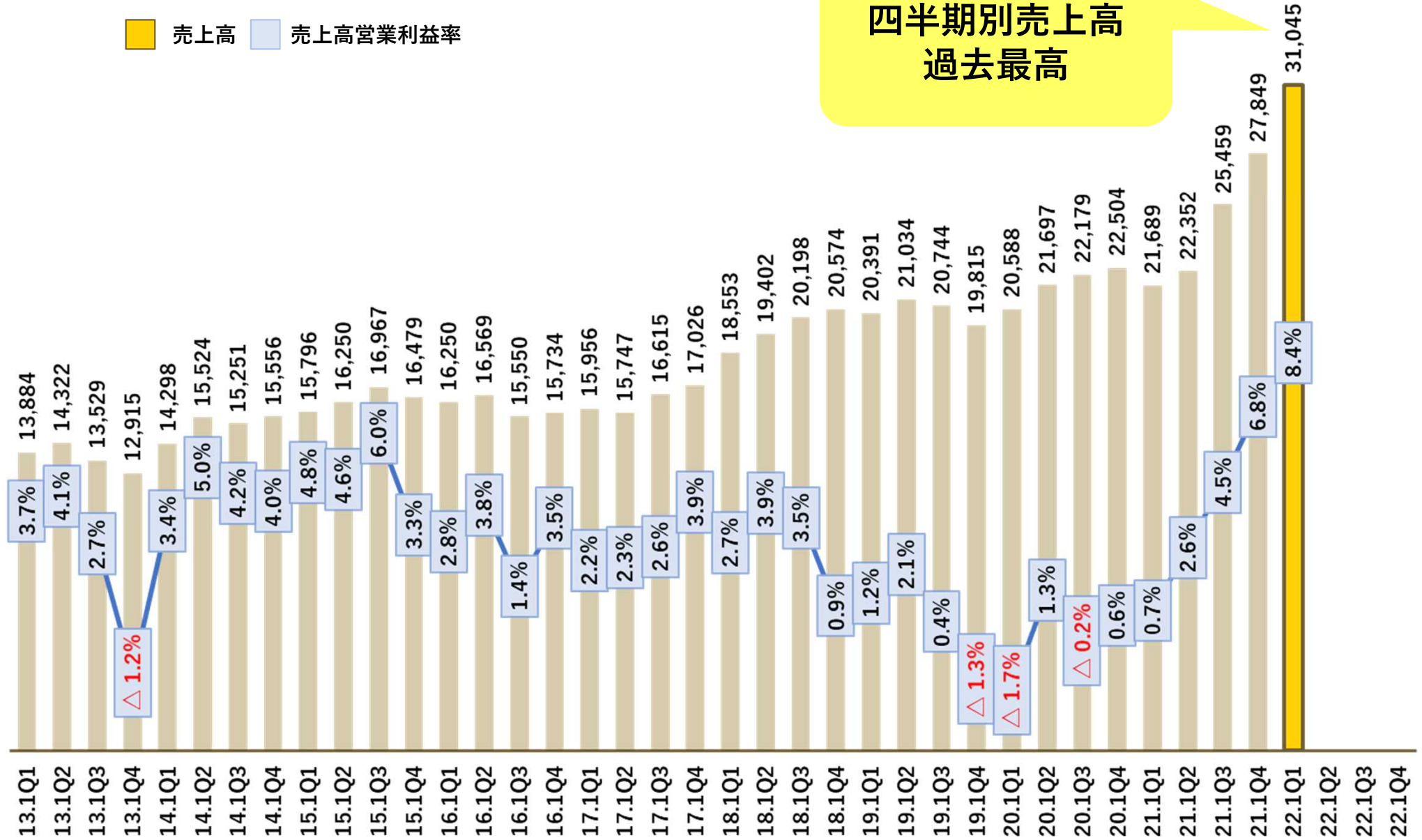
■ 売上高 ● 売上高営業利益率



連結業績過年度推移(四半期別)

(単位：百万円)

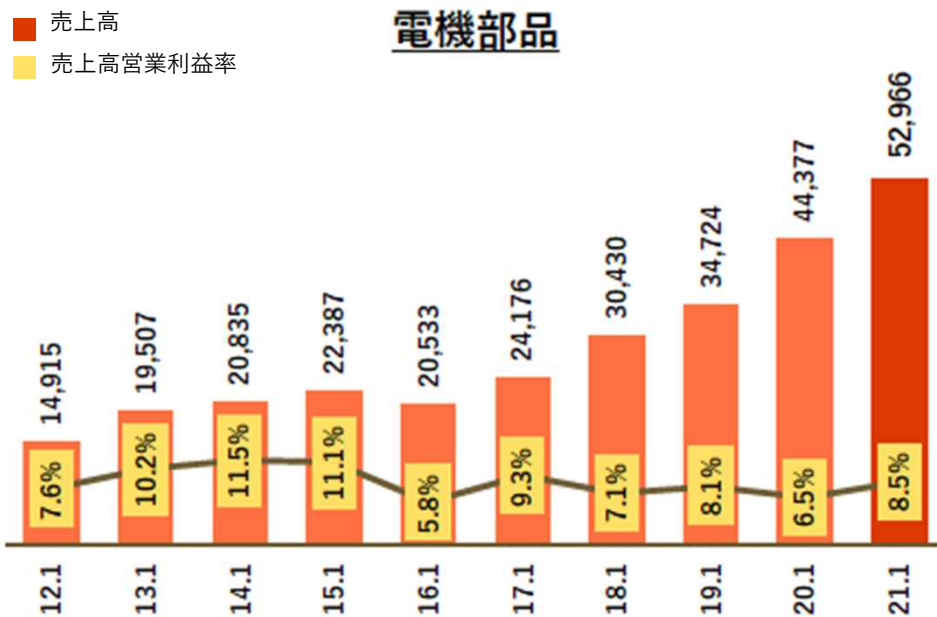
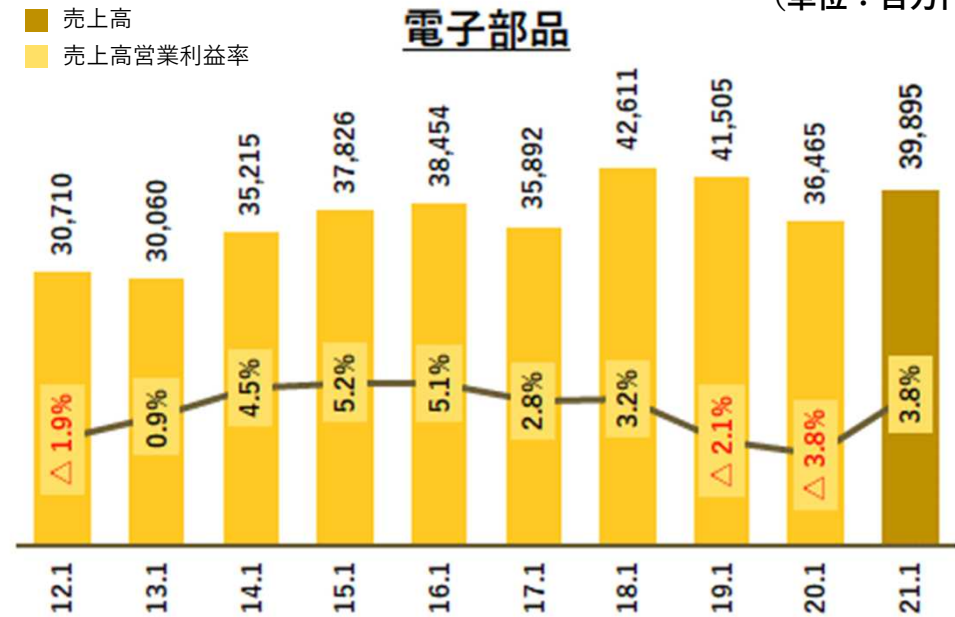
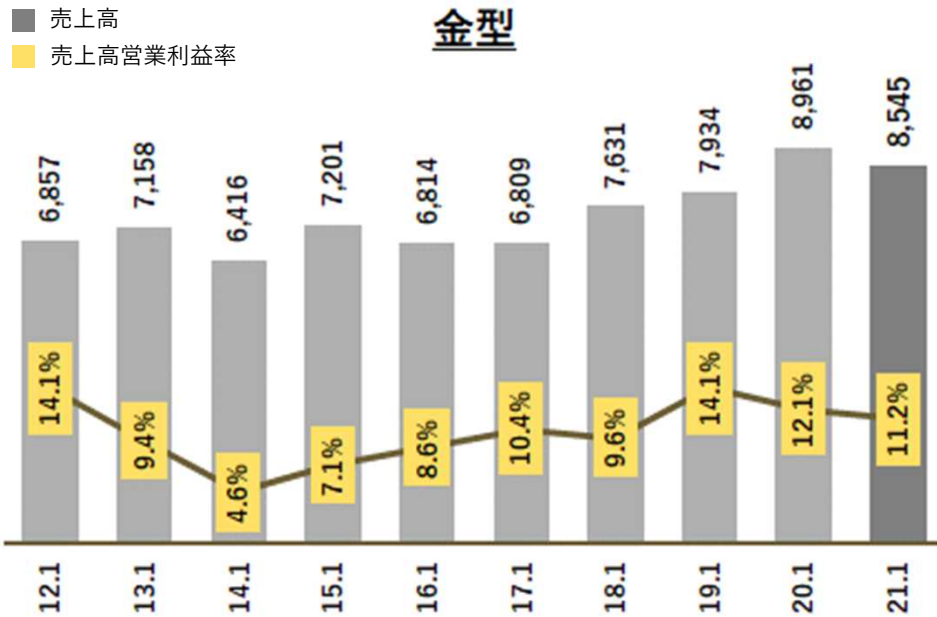
■ 売上高 ■ 売上高営業利益率



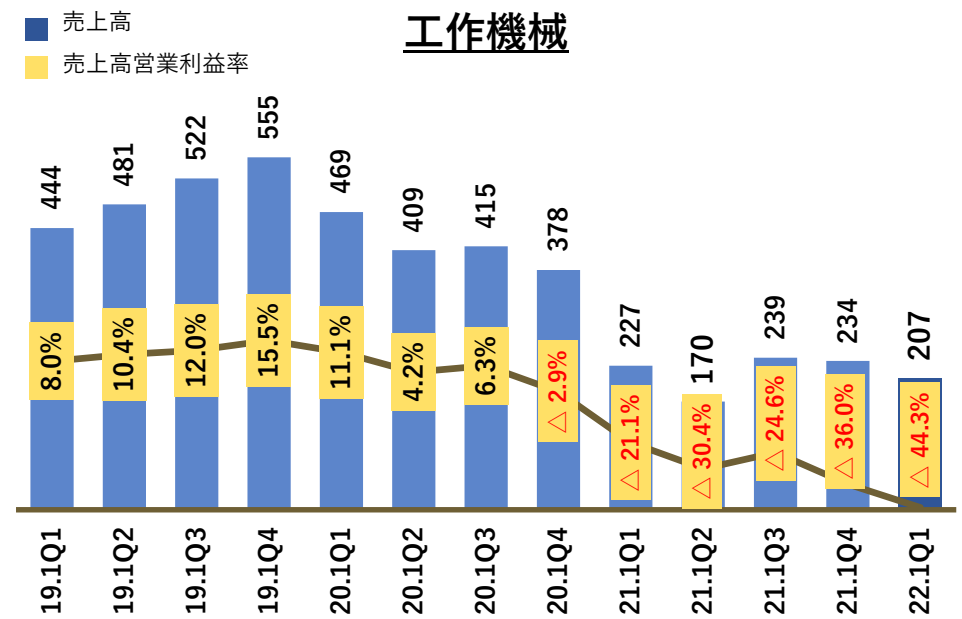
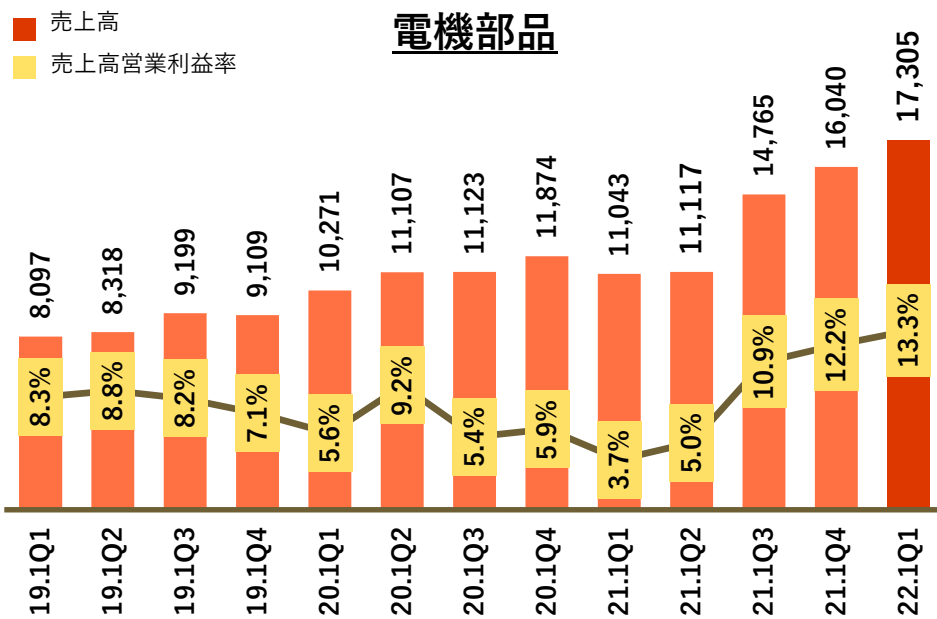
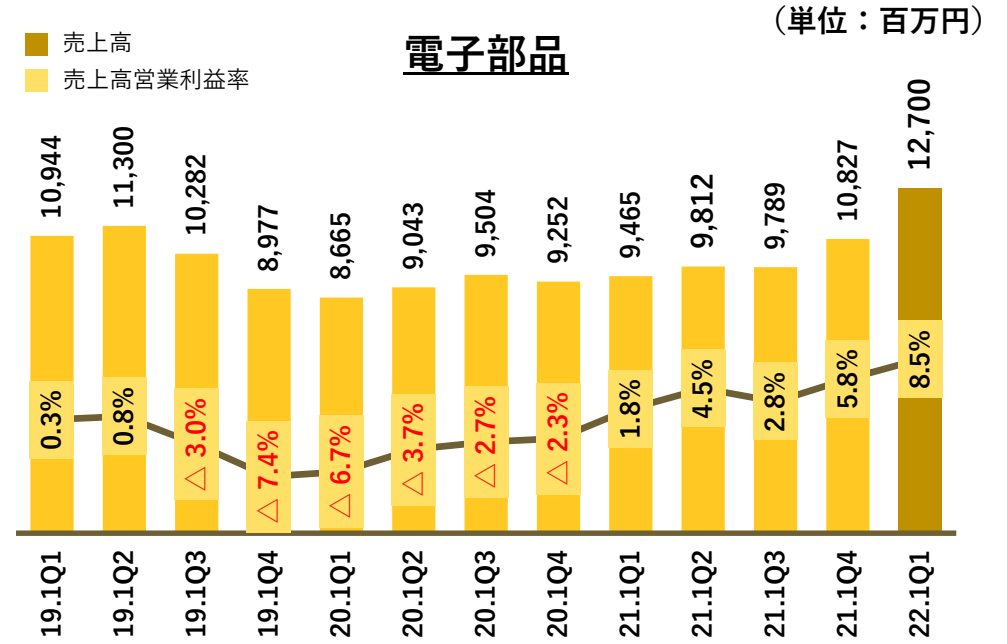
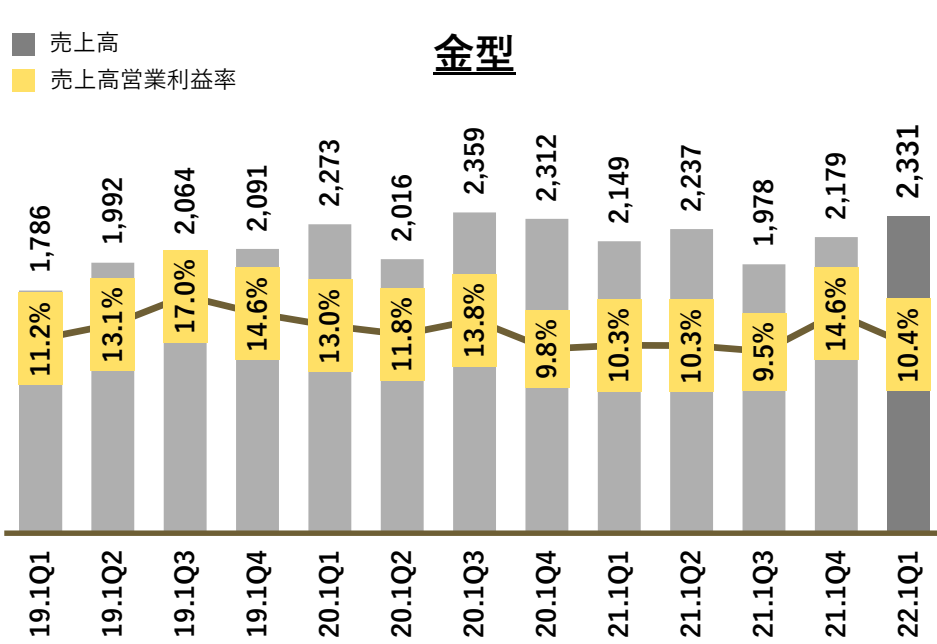
四半期別売上高
過去最高

セグメント別業績推移(会計年度別)

(単位：百万円)



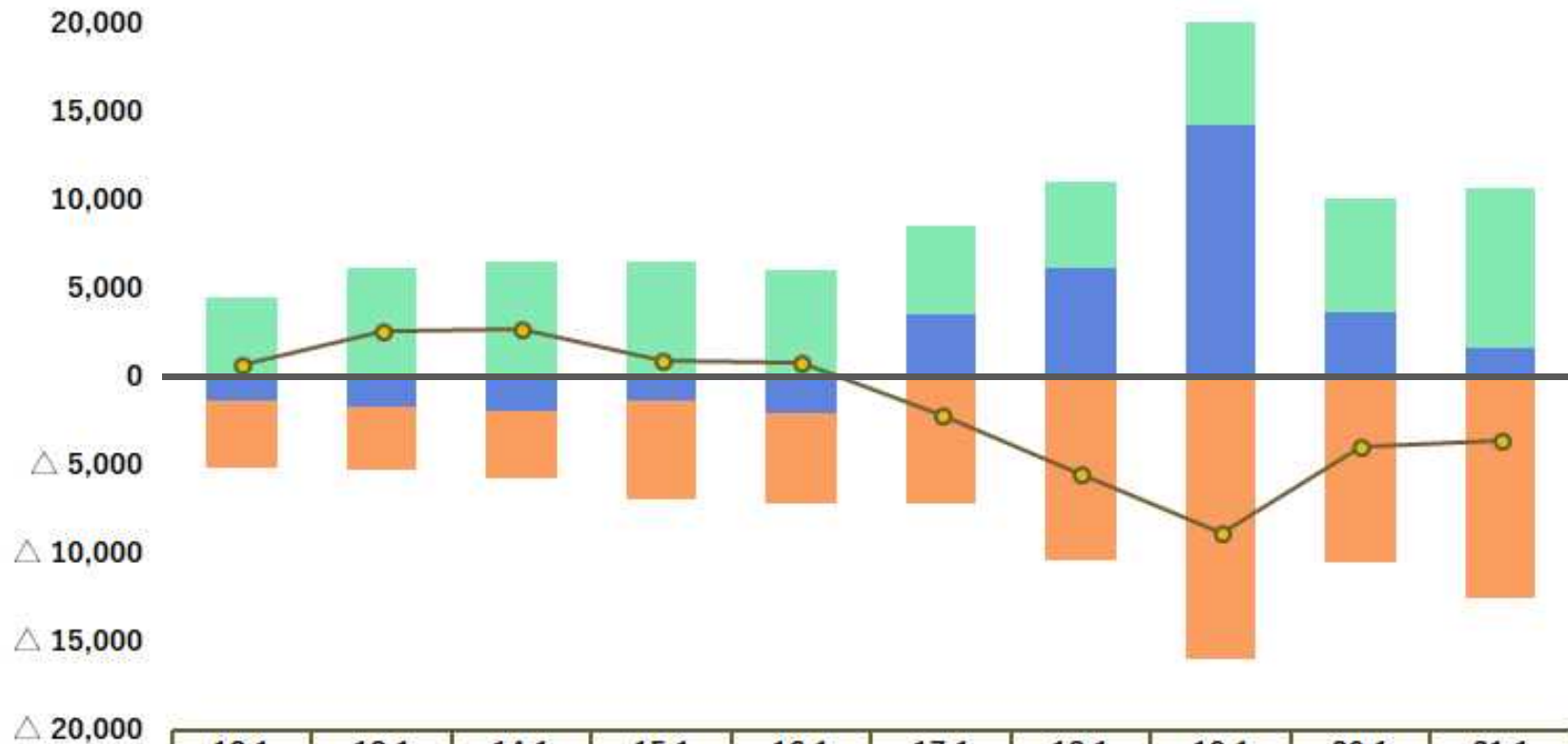
セグメント別業績推移(四半期別)



キャッシュフローの推移

(単位：百万円)

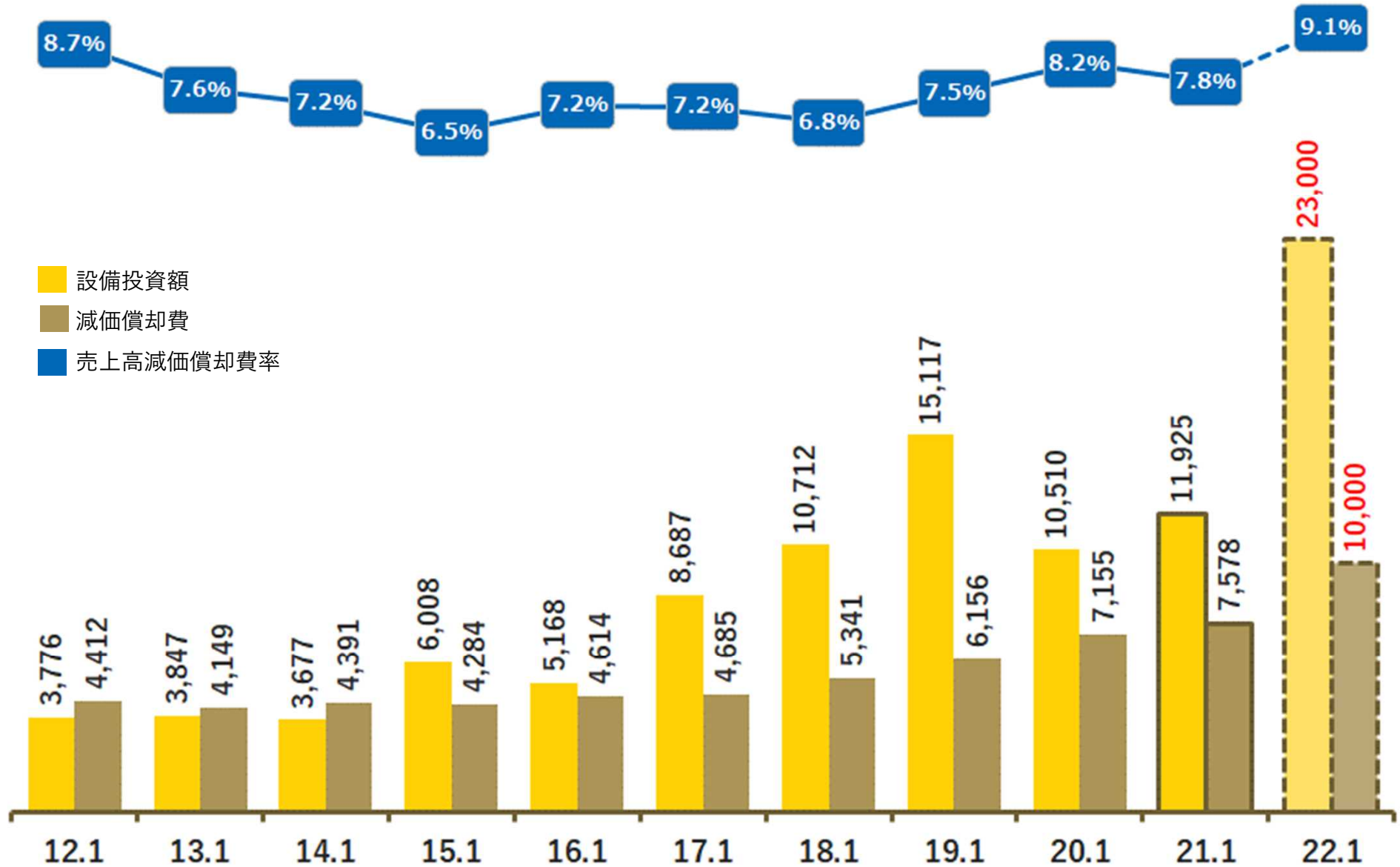
※フリーキャッシュフロー 営業キャッシュフロー+投資キャッシュフロー



	12.1	13.1	14.1	15.1	16.1	17.1	18.1	19.1	20.1	21.1
営業キャッシュフロー	4,474	6,135	6,508	6,542	6,047	5,029	4,899	7,238	6,453	8,957
投資キャッシュフロー	△ 3,749	△ 3,506	△ 3,815	△ 5,625	△ 5,177	△ 7,197	△ 10,332	△ 16,016	△ 10,426	△ 12,505
財務キャッシュフロー	△ 1,361	△ 1,718	△ 1,881	△ 1,341	△ 1,974	3,567	6,208	14,298	3,660	1,705
※フリーキャッシュフロー	724	2,629	2,693	917	870	△ 2,167	△ 5,432	△ 8,777	△ 3,973	△ 3,548

設備投資額 & 減価償却

(単位：百万円)



本資料に関する問い合わせ

株式会社 三井ハイテック

管理本部 総務管理部
総務部 広報グループ

TEL 093-614-1112

本資料に記載の業績見通しなどの将来予測に関する記述は、当社が現在入手している情報と合理的と判断する前提に基づき作成したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。今後の世界経済、需要、為替・株式市場の動向等の様々な要因によって、実際の業績とは大幅に異なる可能性がありますことをご理解ください。